

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
第31回技術研究発表会 共通セッション

AI、IoT活用による都市のQOLの向上 ～人間中心の未来社会をめざして～

2019/11/15

15:10～17:05

ROOM4

共通セッション テーマについて（1）

AI、IoT活用による都市のQOLの向上
～人間中心の未来社会をめざして～

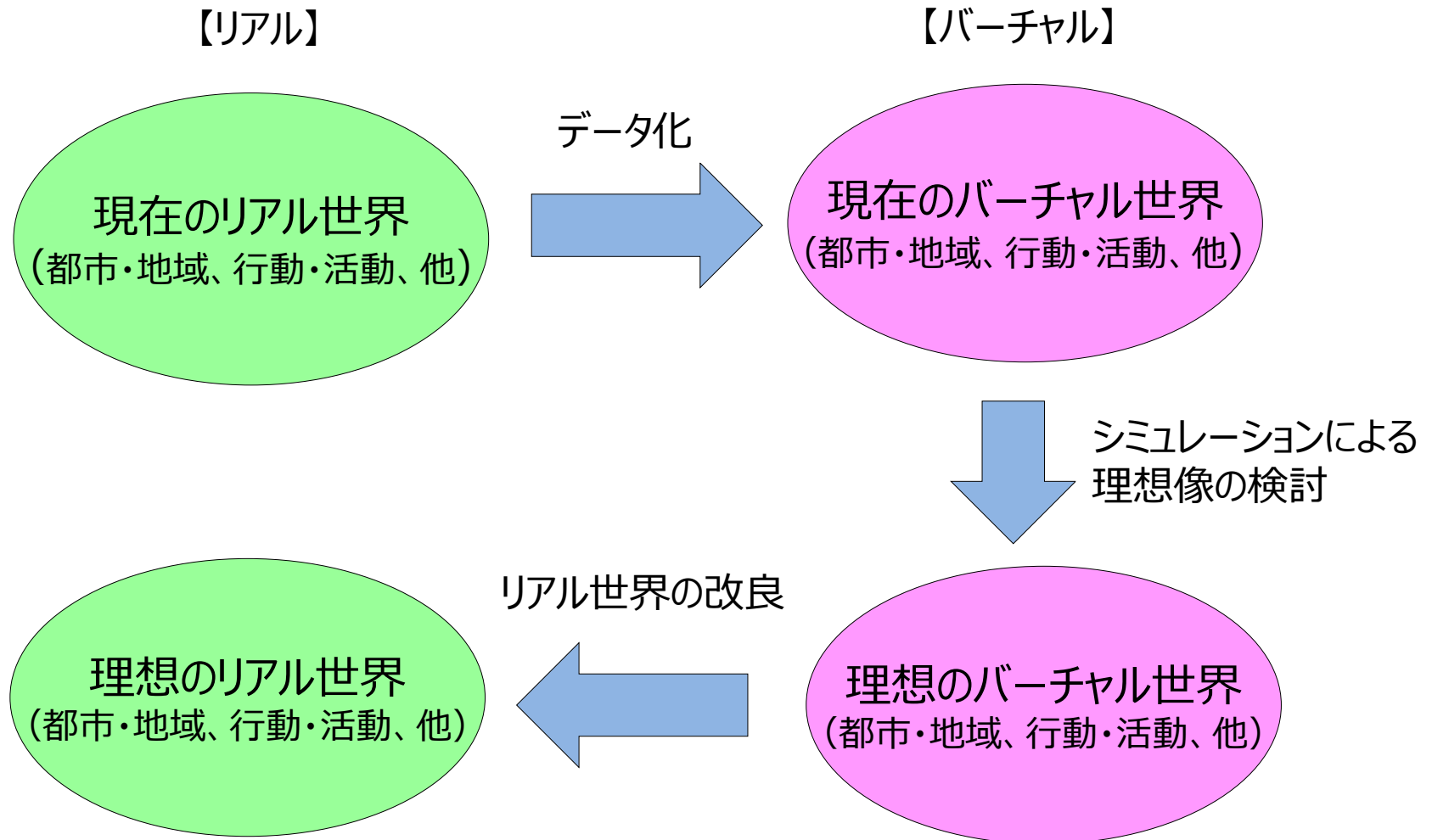
一昨年度の共通セッションでは、国の超スマート社会（Society5.0）の実現に向けたAIやIoTなどの新技術に注目し事例を紹介しました。

昨年度の共通セッションでは、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、どのような未来社会が構想されているのか、各技術分野からの先進事例を報告いただきながら考えました。

今年度の共通セッションにおいては、AI、IoTの活用について、自治体・企業・団体の方々から現実のまちづくりへの適用事例や適用により分かってきた課題を紹介いただき、人間中心の未来社会のあり方を議論します。

共通セッション テーマについて (2)

AI、IoT活用のまちづくりへの適用とは、、、
(スマートシティ、Society5.0、デジタルツイン、ミラーワールド、●●as a Service)



共通セッション スケジュール

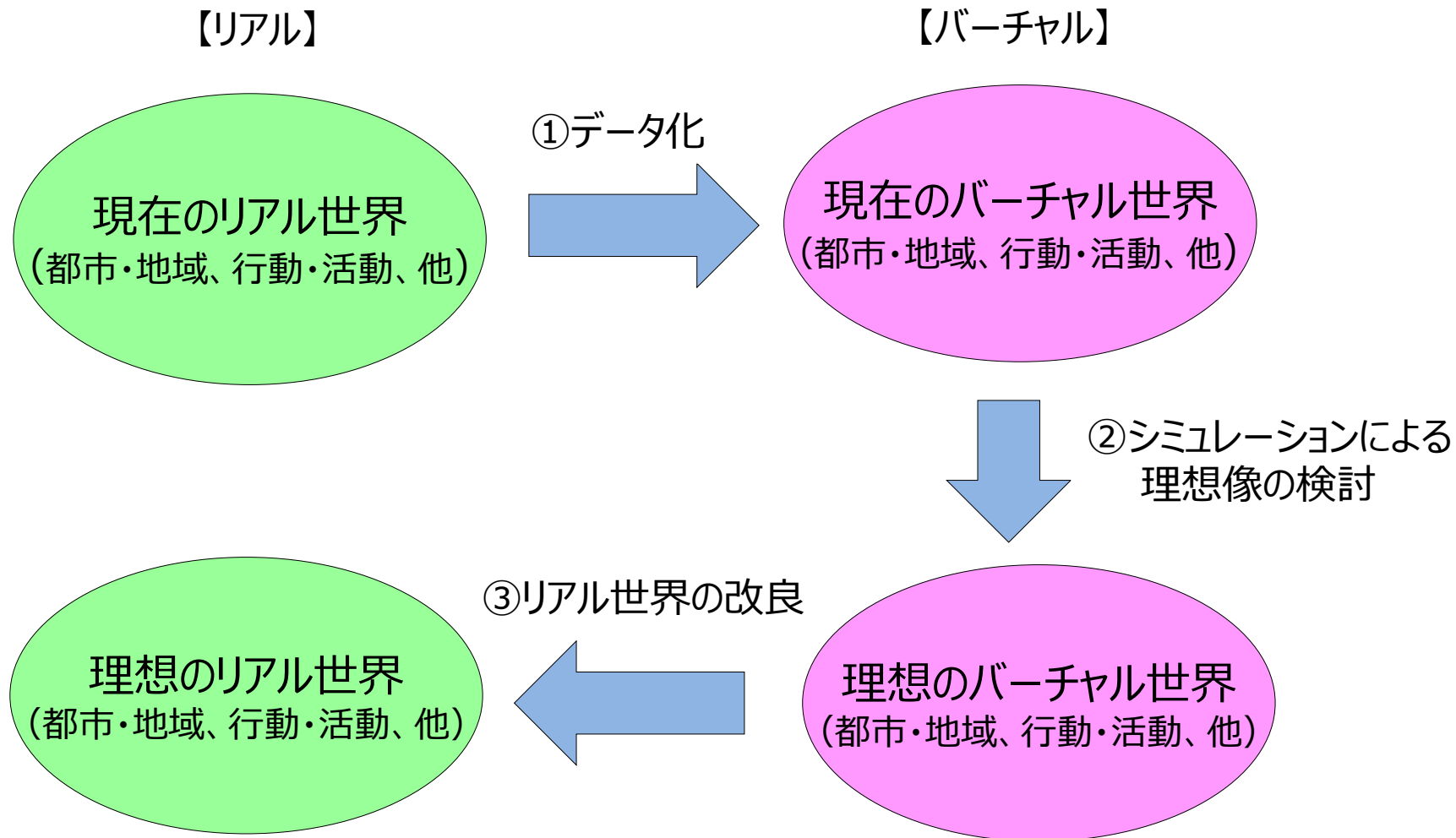
時間	番号	内容
15:10～15:15	—	共通セッション 趣旨説明
15:15～15:25	E01	スマートシティ実現に向けての国土交通省の取り組み 国土交通省 筒井 祐治 氏
15:25～15:40	E02	松山市におけるスマートシティ実現に向けた取り組み 松山市 石井 朋紀 氏
15:40～15:55	E03	「未来都市うつのみや」の実現 ～スマートシティの推進について～ 宇都宮市 馬場 将広 氏
15:55～16:10	E04	ソウハツする遊び場としてのVIRTUAL SHIZUOKA 静岡県 杉本 直也 氏
16:10～16:15		— 休憩（5分） —
16:15～16:30	E05	お客様のシームレスな移動の実現に向けて ～JR東日本における取組み～ 東日本旅客鉄道株式会社 中山 貴央 氏
16:30～16:45	E06	パナソニックの企業不動産活用を通じたSSTまちづくりの実践 ～藤沢SSTから綱島SST、吹田SST、そして仙台泉PTへ～ パナソニック株式会社 坂本 道弘 氏
16:45～17:05		意見交換等（20分）

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
第31回技術研究発表会 共通セッション

**AI、IoT活用による都市のQOLの向上
～人間中心の未来社会をめざして～**

意見交換等

共通セッション意見交換の論点



①～③の各ステップ及び全体での課題（技術、制度、社会、他）は何か。